

『投稿！わがまち自慢の一枚』



千葉県千葉市

千葉市は、東京からのアクセスが良好な都市でありながら、海と緑に囲まれた自然豊かな環境が魅力のまちです。千葉県の県庁所在地として政治・経済の中心地である一方、観光地としても多彩な表情を持っています。

市内には、東京湾に面した美しい海岸線や広大な公園、歴史的な遺跡、文化施設が点在しており、家族連れからカップル、海外からの観光客まで幅広い層に人気です。特に「千葉ポートタワー」からの夜景や、「千葉市動物公園」での動物とのふれあいは、訪れる人々に忘れられない思い出を提供します。

また、幕張メッセやZOZOマリンスタジアムなどの大型施設もあり、イベントやスポーツ観戦も楽しめる都市型観光も充実。自然と都市機能が調和した千葉市は、訪れるたびに新しい発見がある魅力的なまちです。

そのなかでも特に今回は「千葉市動物公園」をご紹介します。

「千葉市動物公園」は、千葉市若葉区にある自然豊かな動物園で、都市近郊にありながら多様な動物たちとふれあえる貴重なスポットです。広大な敷地には約100種以上の動物が飼育されており、来園者は四季折々の自然を感じながら、動物たちの生き生きとした姿を間近で観察できます。

この動物園の象徴とも言えるのが、立ち姿で一世を風靡したレッサーパンダの「風太くん」。その可愛い姿は今も多くの人の心をつかみ、園の人気者として親しまれています。また、ライオンやゾウ、キリンなどの大型動物も迫力満点で、子どもから大人まで楽しめる展示が充実しています。

園内には、動物とのふれあいが楽しめる「わくわくあにまるフィールド」や、熱帯雨林を体験しながら学べる施設「生命の森 熱帯雨林」など、教育的な要素も豊富。家族連れはもちろん、カップルや友人同士でも一日中楽しめる工夫が随所に施されています。

アクセスも便利で、千葉都市モノレール「動物公園駅」から徒歩すぐ。入園料も大人800円、中学生以下は無料とリーズナブルで、気軽に訪れることができます。

「千葉市動物公園」は、動物とのふれあいを通じて自然の大切さを学び、心豊かな時間を過ごせる魅力的な場所です。皆様、是非お越しください。

「千葉市動物公園」→



チーターが疑似餌を追って展示場を周回して走る「チーターラン」



「千葉ポートタワー」クリスマスイルミネーション

※アカデミアでは、「広報の効果的実践」研修の修了生や自治体の広報担当者を対象に、キラリと光るふるさと自慢のフォトスナップを、表紙の写真として募集しています。詳しくは市町村アカデミー調査研究部043-276-3127までお問い合わせください。